

川崎市生田緑地の鳥類—3

Wild Birds in Ikuta Ryokuchi Park in Tama Ward, Kawasaki City — 3

佐野悦子・野鳥班

Etsuko Sano and Wild Bird Research Group

Abstract

The birds in Ikuta Ryokuchi Park in Tama Ward, Kawasaki City were investigated from April 2006 to March 2010. Twenty-nine families, 69 species were reported in regular investigations. If we add the surveys other than the regular investigations, the number of reported birds totaled up to 35 families, 97 species.

緒言

川崎市青少年科学館,かわさき自然調査団では1986年3月より川崎市多摩区生田緑地の野鳥の調査を継続して行っている。その記録は川崎自然環境調査報告Ⅰ(宇野ほか,1987),川崎市自然環境調査報告Ⅲ(木下ほか,1994),川崎市青少年科学館紀要 第10号(高橋ほか,1999),川崎市自然環境調査報告Ⅴ(佐野ほか,2003),川崎市自然環境調査報告Ⅵ(佐野ほか,2007)に記載されている。今回,第6次川崎市自然環境調査期間中の2006年4月~2007年3月の調査結果と第7次川崎市自然環境調査としての2007年4月~2010年3月の合計4年間の鳥類調査の結果を報告する。なお,鳥類調査は2010年4月以降も継続して行なっている。

調査方法

1. 調査地の概要

生田緑地は多摩丘陵の尾根と谷戸が入り組んだ地形で,変化に富む自然環境を有した公園として整備されている緑地である。都市公園として供用されている面積は約109ha(平成22年12月告示)であり,川崎市青少年科学館,日本民家園,岡本太郎美術館などの博物館が設置され,中央の広場周辺は公園として整備されている。都市計画緑地としての生田緑地の中には生田緑地国際ゴルフ場も入り,また周囲には専修大学,明治大学,そして住宅地が広がっている。植生はコナラ,クヌギを主体とする二次林が大部分を占め,コナラ,クヌギのほか,イヌシデ,ミズキ,エゴノキ,ヤマザクラ,ハリギリなどの落葉広葉樹,スギ,アカマツなどの常緑針葉樹,カシ類などの常緑広葉樹が混ざる。亜高木層をカシ類やヒサカキなどの常緑広葉樹が優占している所も多く見られ,林床に草本層の育てない場所もよく見られるようになっている。林床の多くはアズマネザサが密生し,アオキ,ヒサカキなどが低木層を形成している。ホタルの里には水田,畑,湧水のある湿性草地がある。

定例調査コース(図1)は自然環境調査報告Ⅵ(佐野ほか,2007)のコースとほぼ同じである。公園の東口駐車場(A)よりスタートし,野鳥の森(B),菖蒲池(C),野鳥観察小屋(D),つつじ山(E),梅園(F),かおりの園(G),川崎市青少年科学館(H)に至る約1.9kmのコースと,(A)よりスタートし,枳形山広場(I)(標高84m),芝生広場(J),戸隠不動跡(K),ホタルの里(L),谷間の探勝路(M),ピクニック広場(N),見晴台(O),奥の池(P)に至る2.1kmのコースである。(B),(D)には谷戸からの湧水,(M)にはハンノキ林と湿地,(N)には萌芽更新地があり,(P)の池のまわりにはメタセコイアが植えられている。

2. 調査方法

定例調査は定例調査コースをラインセンサス法で歩き,上空を通過した個体も含め,コースの左右25m以内に出現した鳥の種類,個体数を調査地図,調査シートに記入した。調査終了後,シートに記入された鳥の種類,個体数を集計し記録として残した。定例調査は原則として月1回,第2火曜日とし,2コースに分かれ午前9時頃より始めた。2コースの合計平均調査時間は約4時間20分,調査参加人数は平均12名である。調査には双眼鏡を用い,ときに望遠鏡も使用した。

調査結果

2006年4月から2010年3月までの定例調査で確認された鳥は29科69種となり、日本鳥類目録第6版（日本鳥学会 2000）に従い各観察年度別に表1~4に表した。また定例調査以外（定例以外と略す）の野鳥班員の情報、班員以外からの情報、渡りの季節の早朝探鳥などで確認された種を加えると35科97種となり表5に表した。渡り区分は神奈川の鳥 2001-05—神奈川県鳥類目録V—（日本野鳥の会神奈川支部 2007）に準じた。

1) 定例調査で確認された鳥を渡り区分に従い分ける。

留鳥：22科32種、夏鳥：2科3種、冬鳥：13科24種、通過鳥：4科10種

2) 定例以外で確認された鳥も含め渡り区分に従い分ける。

留鳥：24科36種、夏鳥：5科8種、冬鳥：15科30種、通過鳥：12科23種

3) 定例以外でのみ確認された鳥を次に記載する。

留鳥：タカ科ツミ(口絵図5-1)、フクロウ科フクロウ、アマツバメ科ヒメアマツバメ、セキレイ科セグロセキレイ

夏鳥：サギ科アマサギ、チュウサギ、タカ科サシバ、フクロウ科アオバズク、ツバメ科コシアカツバメ

冬鳥：タカ科ミサゴ(口絵図5-6)、ハヤブサ科ハヤブサ、イワヒバリ科カヤクグリ、シジュウカラ科コガラ、ホオジロ科ミヤマホオジロ、アトリ科マヒワ

通過鳥：サギ科ミゾゴイ、ハト科アオバト、カッコウ科ジュウイチ・ツツドリ、ヨタカ科ヨタカ、アマツバメ科アマツバメ、サンショウクイ科サンショウクイ、レンジャク科ヒレンジャク、ツグミ科クロツグミ・マミチャジナイ、ウグイス科エゾムシクイ、ヒタキ科サメビタキ、ムクドリ科コムクドリ

4) 定例調査と定例以外に確認された鳥の比較

留鳥は定例調査では32種、定例以外では4種多く確認されている。夏鳥は定例調査では3種、定例以外では5種多く確認されている。冬鳥は定例調査では24種、定例以外では6種多く確認されている。通過鳥は定例調査では10種、定例以外では13種多く確認されている。定例以外で確認された通過鳥は、南方で冬を越し日本で繁殖する種が比較的多く観察された。

考察

1. 定例調査4年間の変化

4年間の個体数の変化を表6に表し、留鳥、夏鳥、冬鳥、通過鳥の順に、個体数の多い順に並べた。表6に基づき、留鳥、夏鳥、冬鳥の半分の種を取り上げた。

1) 留鳥：総個体数の多い方から16種を取り上げた。

・4年間あまり個体数が変化しなかった種

ヒヨドリ(口絵図5-2)、シジュウカラ、メジロ、ハシブトガラス、ドバト、コゲラ、エナガ、ウグイス、キジバト、ヤマガラ、アオゲラ、ハシボソガラス

・4年間で増加した種

ガビチョウ（2009年度は2006年度の3倍近く観察されている）

・4年間で減少した種

スズメ、カワラヒワ、カルガモ

2) 夏鳥：総個体数の多い方から2種を取り上げた。

・ツバメ：生田緑地外からの飛来のため、年により多少がある。

・ホトトギス：5月から7月にかけて生田緑地内を鳴きながら飛んでいる。ウグイスに託卵していると思われる。(口絵図5-3)

3) 冬鳥：総個体数の多い方から12種を取り上げた。木の実の多少などにより、冬鳥は年による増減が激しい。

・4年間個体数の変化が少なかった種

シロハラ(口絵図4-5)、ルリビタキ(口絵図5-4)

・2006年度に多かった種

カケス、ウソ(口絵図4-7)、ヒガラ

・2007年度に多かった種

ビンズイ

- ・2008年度に多かった種
シメ, ツグミ
- ・2006年度に少なかった種
ジョウビタキ
- ・2007年度に少なかった種
イカル(口絵図4-6), カシラダカ
- ・2009年度に少なかった種
アオジ(口絵図4-2)

2. 出現回数の少ない鳥について

1) タカ科, ハヤブサ科について

・トビ, オオタカ(準絶滅危惧), ハイタカ(準絶滅危惧), チョウゲンボウ(口絵図5-5)などは1年に何度か確認されている。

・ミサゴ(準絶滅危惧)(口絵図5-6), サシバ(絶滅危惧Ⅱ類)などは上空を通過した個体である。

2) 留鳥について

・フクロウは毎年飛来している。

・カワセミは生田緑地内, または近辺で繁殖しているため個体数が増えている。

3) 夏鳥について

・アマサギ・チュウサギ(準絶滅危惧)は2008年5月に他のサギの群に混じり, 上空を通過した個体である。

・アオバズクは夜に姿, 鳴き声を確認された。

・コシアカツバメ, イワツバメなどは近辺で繁殖していると思われる。

5) 冬鳥について

・ヤマシギは2007年1月2月, 2008年1月2月, 2008年4月に確認された。

・キクイタダキ, コガラ, ヒガラ, アトリ(口絵図4-3), マヒワ, ウソなどは年により増減が激しい。特にアトリ(口絵図4-3)は定例調査の記録では3個体だが, 2009年4月に100羽近くの群が1~2週間, 生田緑地内で昆虫幼虫などを採食していた。

6) 通過鳥について

・ミゾゴイ(絶滅危惧ⅠB類)が2006年4月5月, 2007年4月5月, 2009年4月に確認された。

・ヨタカ(絶滅危惧Ⅱ類)は2009年6月に鳴き声を確認された。

・春の渡りは, コマドリ, コルリ, ヤブサメ, メボソムシクイ, エゾムシクイなどが飛来する。

・秋の渡りは, サメビタキ, エゾビタキ, コサメビタキなどが飛来する。

・サンショウクイ(絶滅危惧Ⅱ類), センダイムシクイ, キビタキ, オオルリなどは春, 秋の渡り, とともに確認された。またキビタキ, オオルリは2007年6月に幼鳥が確認された。

3. 変化について

留鳥であるヒヨドリ(口絵図5-2), シジュウカラ, エナガ, ウグイス, アオゲラなどは生田緑地内で繁殖が確認されている。またガビチョウもここ2~3年で多く観察されるようになった。これも繁殖していると思われる。それに対し, スズメは毎年柵形山展望台で繁殖が確認されていたが2009年度の個体数は2006年度の半分近くになり, 繁殖の確認も少なくなった。夏鳥のホトトギス(口絵図5-3)は個体数にあまり変化は見られないが, ウグイスに託卵し近年鳴き声や姿の確認が多くなっている。冬鳥のアオジ(口絵図4-2), シメ, またあまり個体数に変化のなかったシロハラ(口絵図4-5)も2009年度は減少傾向が認められる。理由として採食や隠れ場所の低木が少なくなったと思われること, ノネコが増え鳥を襲うことなどが考えられる。アトリ(口絵図4-3)は2009年4月, ウソ(口絵図4-7)は2006年12月から2007年3月に多数が飛来した。アトリとウソの多数の飛来は調査を始めて以来のことである。他にツグミ, カケスなどの冬鳥は年によって飛来数の変化が大きい。理由として高所での食物(木の実)などの多少によるものと考えられる。

結言

生田緑地中央広場の改修, 川崎市青少年科学館の改築など生田緑地は変わりつつある。このような変化

による影響も視野において、これからも生田緑地の鳥類調査を継続していきたい。

謝辞

生田緑地で野鳥を観察された方、青少年科学館職員、かわさき自然調査団員など多くの方々に鳥に関する情報をいただいた。ここに感謝の意を表す。

岩田臣生、岩田芳美、大貫俊六、亀岡千佳子、鈴木薫、鈴木恵、雛倉正人、松永浩司、米谷実

参考文献

- 宇野美苗・金井キミ子・佐野悦子・宮永光子・増淵和夫、1987. 川崎市多摩丘陵の野鳥とその季節的消長. 川崎市自然環境調査報告書Ⅰ：105-114. 川崎市教育委員会.
- 野鳥班、1991. 川崎市の野鳥目録. 川崎市環境調査報告書Ⅱ：155-177. 川崎市教育委員会.
- 木下あけみ・野鳥班、1994. 川崎市生田緑地の野鳥とその季節的消長. 川崎市自然環境調査報告Ⅲ：177-188. 川崎市教育委員会.
- 佐野悦子・野鳥班、2003. 川崎市麻生区黒川地区の野鳥とその季節的消長. 川崎市自然環境調査報告Ⅴ：198-212. 川崎市教育委員会.
- 佐野悦子・野鳥班、2003. 川崎市生田緑地の野鳥とその季節的消長Ⅲ. 川崎市自然環境調査報告Ⅴ：182-197. 川崎市教育委員会.
- 佐野悦子・野鳥班、2007. 川崎市麻生区黒川の鳥類. 川崎市自然環境調査報告Ⅵ：148-158. 川崎市教育委員会. 特定非営利活動法人かわさき自然調査団.
- 佐野悦子・野鳥班、2007. 川崎市生田緑地及び川崎国際生田緑地ゴルフ場の鳥類. 川崎市自然環境調査報告Ⅵ：132-147. 川崎市教育委員会. 特定非営利活動法人かわさき自然調査団.
- 高橋小百合・野鳥班、1999. 川崎市生田緑地の野鳥とその季節的消長Ⅱ. 川崎市青少年科学館紀要(10)：41-57. 川崎市教育委員会.
- 日本鳥学会、2000. 日本鳥類目録改訂第6版：345. 日本鳥学会.
- 日本野鳥の会神奈川支部、2007. 神奈川の鳥 2001-05 ー神奈川県鳥類目録Ⅴー. 196pp. 鳥類目録データベース. 日本野鳥の会神奈川支部.
- 環境省RDB 2006 <http://www.env.go.jp/press/file_view.php?serial=8929&hou_id=7849>, 2010/7/15

著者紹介

佐野悦子 特定非営利活動法人かわさき自然調査団野鳥班班長

野鳥班 特定非営利活動法人かわさき自然調査団野鳥班

石渡康子、稲澤尚代、井原隆、大塚堅一郎、大塚秀夫、大森洋子、菊地有子、倉部昭二、
佐々木和子、佐藤智子、佐藤由美子、志村章子、下條喜代子、瀧孔一郎、武井キミ子、中村亨、
福田公子、増田将、松原迪郎、水田茂子、森佳子、安井やす子

調査協力者

川崎市青少年科学館職員 武田健人、津田由美子、吉田三夫

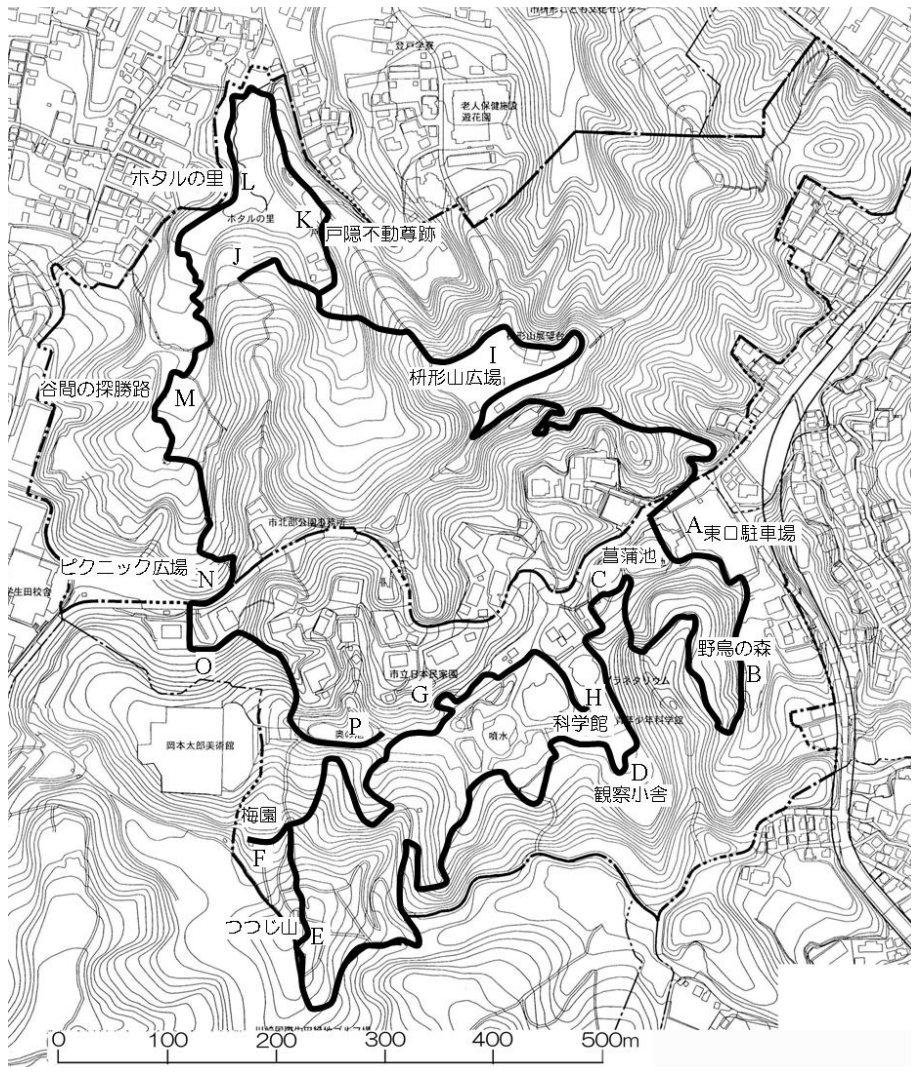


図1 生田緑地 定例調査コースと記号

表1 生田緑地 2006年度定例調査における月別観察個体数

年 月 日	2006										2007			合計	出現 回数	渡り 区分
	4 11	5 6	6 13	7 11	8 11	9 12	10 13	11 14	12 12	1 12	2 9	3 13				
天候 風速	曇 微	曇 微	曇 微	曇 弱	曇 微	小雨 弱	曇 微	晴 中	曇 微	曇 微	晴 微	晴 弱				
Aコース(分)	150	140	110	115	115	100	130	135	145	150	155	145	1590			
Bコース(分)	150	115	110	115	120	125	140	125	150	125	155	145	1575			
合計調査時間(分)	300	255	220	230	235	225	270	260	295	275	310	290	3165			
1 カワウ	1												1	1	R	
2 ゴイサギ												1	1	1	R	
3 コサギ											2		2	1	R	
4 アオサギ	1	2											3	2	R	
5 マガモ									1				1	1	W	
6 カルガモ	8	4						1	5	5	3	5	31	7	R	
7 トビ			1							1			2	2	R	
8 チョウゲンボウ								1					1	1	R	
9 ヤマシギ											1		1	1	W	
10 キジバト	21	7	1	3	6	3	11	4	17	16	18	6	113	12	R	
11 ホトトギス			2										2	1	S	
12 カワセミ	1		1	1									3	3	R	
13 アオゲラ	5	4	5		1	1	3	4	2	1	3	1	30	11	R	
14 アカゲラ							1		3	1	1		6	4	W	
15 コゲラ	30	24	15	11	4	21	9	13	19	15	14	25	200	12	R	
16 ツバメ	2	24	7	5	2								40	5	S	
17 イワツバメ				1									1	1	S	
18 キセキレイ							3		1	2	1		7	4	R	
19 ハクセキレイ					1	1	1	1	4	3			11	6	R	
20 ヒヨドリ	174	55	38	37	16	12	130	143	89	38	36	38	806	12	R	
21 モズ							1		1	2			4	3	R	
22 ミソサザイ									1	1			2	2	W	
23 ルリビタキ									3	2	2		7	3	W	
24 トラツグミ									1				1	1	W	
25 アカハラ		1									1		2	2	W	
26 シロハラ	3							4	5	9	5	7	33	6	W	
27 ツグミ	14							1	2		4	2	23	5	W	
28 ヤブサメ	1												1	1	T	
29 ウグイス	20	16	9	7	4	1	1	16	10	11	13	22	130	12	R	
30 メボソムシクイ	1												1	1	T	
31 センダイムシクイ		1											1	1	T	
32 キビタキ		3						2					5	2	T	
33 オオルリ							1						1	1	T	
34 サンコウチョウ			1										1	1	T	
35 エナガ	6	10			7	3	10	27	30	22	12	13	140	10	R	
36 ヒガラ									2	10	6	2	20	4	W	
37 ヤマガラ	11	1			1	2	7	7	16	12	9	17	83	10	R	
38 シジュウカラ	39	25	32	55	14	75	68	49	75	39	80	61	612	12	R	
39 メジロ	97	12	16	46	24	66	65	63	72	35	8	20	524	12	R	
40 カシラダカ								10					10	1	W	
41 アオジ	18							15	12	13	19	20	97	6	W	
42 クロジ										1	2		3	2	W	
43 カウラヒワ	8	1		1					2		11		23	5	R	
44 ウソ									12	5	21	9	47	4	W	
45 イカル							5						5	1	W	
46 シメ	9								5	4	7	1	26	5	W	
47 スズメ	21	31	27	36	20	2	8	11	6	7	3	13	185	12	R	
48 ムクドリ		14	1	2				3					20	4	R	
49 カケス							15	23	16	15	7	6	82	6	W	
50 オナガ	3					1	1				9	2	16	5	R	
51 ハシボソガラス	6	6			5	1			2	8	2	2	32	8	R	
52 ハシブトガラス	23	107	43	47	41	28	22	35	25	27	29	39	466	12	R	
53 コジュケイ	1	1				1			1			2	6	5	R	
54 ドバト	13	12	10	12	19	11	20	24	32	45	27	28	253	12	R	
55 ガビチョウ	2	7	5	8	6	1	3	14	1		1	6	54	11	R	
総個体数	539	368	214	272	171	230	390	466	474	349	357	348	4178			
総種類数	28	23	17	15	16	17	23	21	33	27	31	25	55			

表2 生田緑地 2007年度定例調査における月別観察個体数

年 月 日	2007										2008			合計	出現 回数	渡り 区分
	4 10	5 8	6 12	7 10	8 10	9 11	10 12	11 13	12 11	1 8	2 8	3 11				
天候	晴	晴	晴	曇	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴				
風速	弱	弱	微	微	微	弱	微	微	微	弱	無	無				
Aコース(分)	160	110	125	120	120	130	130	135	170	175	160	160	1695			
Bコース(分)	145	145	140	105	85	115	145	155	145	145	140	140	1605			
合計調査時間(分)	305	255	265	225	205	245	275	290	315	320	300	300	3300			
1 コサキ												1	1	1	R	
2 アオサギ									1				1	1	R	
3 マガモ								1					1	1	W	
4 カルガモ	2	2		2				5	6	8		4	29	7	R	
5 トビ		1										1	2	2	R	
6 オオタカ									1				1	1	R	
7 ハイタカ												1	1	1	R	
8 チョウゲンボウ	1					1				1			3	3	R	
9 キジバト	5	4	5	6	4	11	9	2	10	11	13	10	90	12	R	
10 ホトトギス			1	1		1							3	3	S	
11 カウセミ				2		1	1					1	5	4	R	
12 アオゲラ	4	5	5	1	1	2	4	1	2	1	2	3	31	12	R	
13 アカゲラ										1			1	1	W	
14 コゲラ	22	17	21	15	9	4	10	9	14	26	11	22	180	12	R	
15 ツバメ	2	4	5	3									14	4	S	
16 キセキレイ	1				1		1	1		1		1	6	6	R	
17 ハクセキレイ	4				1		1	7	5	4	1	1	24	8	R	
18 ビンズイ									8				8	1	W	
19 ヒヨドリ	110	35	32	42	22	6	78	116	111	76	44	58	730	12	R	
20 モズ							2		1	1	1		5	4	R	
21 ミソサザイ									1	1	1	1	4	4	W	
22 ルリビタキ									5	6	4	1	16	4	W	
23 ジョウビタキ								1	1	2	1	1	6	5	W	
24 トラツグミ												1	2	2	W	
25 アカハラ		2								1	2	2	7	4	W	
26 シロハラ	4								1	9	11	8	33	5	W	
27 ツグミ									6	2	1	2	11	4	W	
28 ヤブサメ	1	1											2	2	T	
29 ウグイス	19	14	16	14	11	1	4	16	9	15	7	13	139	12	R	
30 センダイムシクイ		1				1							2	2	T	
31 キクイタダキ									1	3	1		5	3	W	
32 キビタキ		4	1				3						8	3	T	
33 オオルリ		1	1										2	2	T	
34 コサメビタキ							1						1	1	T	
35 エナガ	17	5	1	9		17	14	18	19	36	13	17	166	11	R	
36 ヤマガラ	19	2	4	4	1	4	4	5	6	14	6	5	74	12	R	
37 シジュウカラ	42	40	46	18	15	25	40	49	58	76	48	68	525	12	R	
38 メジロ	30	13	35	30	26	8	44	58	47	72	39	30	432	12	R	
39 ホオジロ										2	2		4	2	R	
40 アオジ	3	4						9	13	22	31	14	96	7	W	
41 クロジ												1	1	1	W	
42 カワラヒワ	1		1					8	22	15	16	8	71	7	R	
43 シメ	1	1						1	4	3	19	34	63	7	W	
44 スズメ	27	32	24	11	9		19	10	5	9	7	15	168	11	R	
45 ムクドリ	2	3										2	7	3	R	
46 カケス	3	1								1	3		10	5	W	
47 オナガ										3	1		4	2	R	
48 ハシボソガラス	3	2	3	5		1		4	1		1		20	8	R	
49 ハシブトガラス	24	52	50	41	15	14	85	27	32	30	33	49	452	12	R	
50 コジュケイ	1	2	1	2								1	7	5	R	
51 ドバト	23	9	12	15	15	14	9	21	25	20	22	23	208	12	R	
52 ガビチョウ	4	9	12	8	5	1	1	1	2	4	1	9	57	12	R	
総個体数	375	266	276	229	135	112	332	372	416	475	347	404	3739			
総種類数	27	27	20	19	14	17	20	24	28	31	34	29	52			

表3 生田緑地 2008年度定例調査における月別観察個体数

年 月 日	2008												2009			合計	出現 回数	渡り 区分
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3						
天候 風速	晴 微	曇 中	晴 微	晴 微	曇 微	晴 弱	晴 微	曇 弱	曇 微	晴 微	晴 弱	晴 弱						
Aコース(分)	155	125	145	125	105	125	115	110	145	145	130	135	1560					
Bコース(分)	140	115	135	125	100	125	115	140	155	140	125	135	1550					
合計調査時間(分)	295	240	280	250	205	250	230	250	300	285	255	270	3110					
1 アオサギ	1												1	1	R			
2 カルガモ	2	2	1				1	3	1				10	6	R			
3 トビ					1					1	2		4	3	R			
4 オオタカ					1	1	1			1	1		5	5	R			
5 ハイタカ								1					1	1	R			
6 キジバト	12	3	5	2	3	7	1	8	13	12	18	12	96	12	R			
7 ホトトギス			1										1	1	S			
8 カウセミ		2	2	1			1		1			2	9	6	R			
9 アオゲラ	4	3	6		2	2	2	1	1	2	1	1	25	11	R			
10 コゲラ	25	13	33	10	2	4	11	8	13	20	12	21	172	12	R			
11 ツバメ	2	1	2	1	1								7	5	S			
12 キセキレイ	1						1	1	2	1	2	1	9	7	R			
13 ハクセキレイ	1			1		2	2	2	3	4	2		17	8	R			
14 ビンズイ	1												1	1	W			
15 ヒヨドリ	123	42	33	44	7	2	83	94	121	61	59	23	692	12	R			
16 モズ	1						3	1	1	2	2	1	11	7	R			
17 コルリ		1											1	1	T			
18 ルリビタキ									3	4		1	8	3	W			
19 ジョウビタキ	2							1	1	1	2	2	9	6	W			
20 トラツグミ											1		1	1	W			
21 シロハラ	4							2	7	22	5	2	42	6	W			
22 ツグミ	1							5	44	41	4	3	98	6	W			
23 ウグイス	22	8	14	8	1		5	6	18	17	13	10	122	11	R			
24 センダイムシクイ		2				1							3	2	T			
25 キビタキ		1	1										2	2	T			
26 オオルリ		2		1									3	2	T			
27 エナガ	8	6	14	43		12	16	11	42	20	16	7	195	11	R			
28 ヤマガラ	3	3	5	13		2	6		8	10	7	5	62	10	R			
29 シジュウカラ	56	29	55	51	22	19	44	17	47	40	19	21	420	12	R			
30 メジロ	47	13	50	70	26	4	53	62	81	23	29	8	466	12	R			
31 ホオジロ				1						3	1		5	3	R			
32 カシラダカ								1	5	3		1	10	4	W			
33 アオジ	18							12	10	19	12	21	92	6	W			
34 カワラヒワ	1		1					44	3	6	3		58	6	R			
35 コイカル										1			1	1	W			
36 イカル										25			25	1	W			
37 シメ	44							13	31	31	6	6	131	6	W			
38 スズメ	29	26	17	34	1	1	7	1				6	122	9	R			
39 ムクドリ		2										2	4	2	R			
40 カケス							1		2	7	5	2	17	5	W			
41 オナガ	2	1											3	2	R			
42 ハシボソガラス	5	4						3	1	1	2	3	20	8	R			
43 ハシブトガラス	25	31	57	46	35	26	25	29	64	11	18	27	394	12	R			
44 コジュケイ	2		1								4	1	8	4	R			
45 ドバト	21	7	13	14	4		2	19	7	11	10	14	122	11	R			
46 ガビチョウ	15	6	14	10	12	3	4	3	4	3	3	8	85	12	R			
総個体数	478	208	325	350	118	86	272	346	534	404	260	209	3590					
総種類数	29	23	20	17	14	14	21	25	27	30	28	27	46					

表4 生田緑地 2009年度定例調査における月別観察個体数

	年		2009										2010			合計	出現回数	渡り区分
	月	日	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
	日	14	12	9	14	18	8	9	10	8	8	9	9					
天候	曇													合計	出現回数	渡り区分		
風速	中 無 無 弱 弱 微 微 無 弱 弱 弱 曇																	
Aコース(分)	135 115 130 120 100 115 120 135 115 160 140 110													1495				
Bコース(分)	140 130 115 140 95 110 130 125 145 125 135 110													1500				
合計調査時間(分)	275 245 245 260 195 225 250 260 260 285 275 220													2995				
1 コサギ											1	1			2	2	R	
2 カルガモ				3											2	5	R	
3 トビ	1						1							2	4	3	R	
4 ハイタカ												1	1		2	2	R	
5 ノスリ									1				1		2	2	W	
6 チョウゲンボウ														1	1	1	R	
7 キジバト	8	2	3	4	3	1	4	9	13	19	20	7			93	12	R	
8 ホトトギス			2	1											3	2	S	
9 カワセミ	1	1	4	2					1		1			1	11	7	R	
10 アオゲラ	4	5	2	4	2	1	1	1	1	1	1	4	1	27	12	R		
11 ヨゲラ	15	19	13	15	3	9	7	16	8	20	19	12		156	12	R		
12 ツバメ	2	2	1	17	3									25	5	S		
13 キセキレイ	1	1		1				1	3	1				8	6	R		
14 ハクセキレイ			1				1	2	1		1	1	1	8	7	R		
15 ビンズイ											2			2	1	W		
16 ヒヨドリ	145	39	28	51	5	4	95	106	101	59	51	20		704	12	R		
17 モス									1	1				2	2	R		
18 ミソサザイ										1				1	1	W		
19 コマドリ	1													1	1	T		
20 ルリビタキ									1	2	6	1	1	11	5	W		
21 ジョウビタキ									2	2	1	1		6	4	W		
22 トラツグミ											1			2	2	W		
23 シロハラ	5									4	8	6	3	26	5	W		
24 ツグミ	2								1	2	3	1	2	11	6	W		
25 ヤブサメ		1												1	1	T		
26 ウグイス	11	16	8	17	1		9	18	16	15	11	10		132	11	R		
27 センダイムシクイ		1												1	1	T		
28 キビタキ		3	1						2					6	3	T		
29 エソビタキ								4						4	1	T		
30 エナガ	8	12	7	3	5	3	1	6	7	30	26	6		114	12	R		
31 ヤマガラ	2	3	1	5	1	4	2	3	8	13	13	4		59	12	R		
32 シジュウカラ	26	30	35	39	6	40	51	44	34	44	42	28		419	12	R		
33 メジロ	31	19	29	43		17	55	69	41	17	18	7		346	11	R		
34 ホオジロ													3	3	1	R		
35 カシラダカ										10	3			13	2	W		
36 アオジ	9								20	9	17	12	6	73	6	W		
37 クロジ	1													1	1	W		
38 アトリ	3													3	1	W		
39 カワラヒワ	1	1	1								1			7	5	R		
40 コイカル											1			1	1	W		
41 イカル	5									1	21			27	3	W		
42 シメ	37	2							1	2	4	6	2	54	7	W		
43 スズメ	23	10	9	18		1	4	8	9	2	1	2		87	11	R		
44 ムクドリ	2	2												4	2	R		
45 カケス								1	4	1	1	7	1	15	6	W		
46 オナガ					1									1	1	R		
47 ハシボソガラス		5	7	1				3	1		2	1	2	22	8	R		
48 ハシブトガラス	39	55	46	47	19	46	46	40	28	29	19	26		440	12	R		
49 コジュケイ	2	1						2	1	1		1	2	10	7	R		
50 ドバト	26	19	12	12	1	3	3	18	26	25	22	15		182	12	R		
51 ガビチョウ	21	21	22	22	7	7	2	19	8	9	10	14		162	12	R		
52 ソウシチョウ									1	6			3	10	3	W*		
総個体数	432	270	235	302	58	137	296	395	345	361	294	185		3310				
総種類数	28	24	21	18	14	13	21	26	29	33	24	28		52				

表5 生田緑地における野鳥出現リスト (2006年4月~2010年3月)
(定例調査以外に出現した鳥も含む)

	科名	種名	学名	観察年度				渡り 区分	RDB
				2006	2007	2008	2009		
1	ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i> (Linnaeus)	○	△	△	△	R	
2	サギ科	ミソゴイ	<i>Gorsachius goisagi</i> (Temminck)	△	△	△	△	T	EN
3		ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i> (Linnaeus)	○	△	△	△	R	
4		アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i> (Linnaeus)			△		S	
5		チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i> (Wagler)			△		S	NT
6		コサギ	<i>Egretta garzetta</i> (Linnaeus)	○	○	△	○	R	
7		アオサギ	<i>Ardea cinerea</i> Linnaeus	○	○	○	△	R	
8	カモ科	マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i> Linnaeus	○	○			W	
9		カルガモ	<i>Anas poecilorhyncha</i> Forster	○	○	○	○	R	
10	タカ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i> (Linnaeus)			△	△	W	NT
11		トビ	<i>Milvus migrans</i> (Boddaert)	○	○	○	○	R	
12		オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i> (Linnaeus)	△	△	△	△	R	NT
13		ツミ	<i>Accipiter gularis</i> (Temminck & Schlegel)	△	△	△	△	R	
14		ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i> (Linnaeus)	△	○	○	○	R	NT
15		ノスリ	<i>Buteo buteo</i> (Linnaeus)	△	△	△	○	W	
16		サシバ	<i>Butastur indicus</i> (Gmelin)			△		S	VU
17	ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i> Tunstall				△	W	VU
18		チョウゲンボウ	<i>Falco tinnunculus</i> Linnaeus	○	○	△	○	R	
19	シギ科	ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i> Linnaeus	○	△	△		W	
20	ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i> (Latham)	○	○	○	○	R	
21		アオバト	<i>Sphenurus sieboldii</i> (Temminck)	△	△	△		T*	
22	カッコウ科	ジュウイチ	<i>Cuculus fugax</i> Horsfield		△	△		T	
23		ツツドリ	<i>Cuculus saturatus</i> Blyth	△		△	△	T	
24		ホトトギス	<i>Cuculus poliocephalus</i> Latham	○	○	○	○	S	
25	フクロウ科	アオバズク	<i>Ninox scutulata</i> (Raffles)	△	△			S	
26		フクロウ	<i>Strix uralensis</i> Pallas	△	△	△	△	R	
27	ヨタカ科	ヨタカ	<i>Caprimulgus indicus</i> Latham				△	T	VU
28	アマツバメ科	ヒメアマツバメ	<i>Apus affinis</i> (Gray)			△	△	R	
29		アマツバメ	<i>Apus pacificus</i> (Latham)			△		T	
30	カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i> (Linnaeus)	○	○	○	○	R	
31	キツツキ科	アオゲラ	<i>Picus awokera</i> Temminck	○	○	○	○	R	
32		アカゲラ	<i>Dendrocopos major</i> (Linnaeus)	○	○	△		W	
33		コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i> (Temminck)	○	○	○	○	R	
34	ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i> Linnaeus	○	○	○	○	S	
35		コシアカツバメ	<i>Hirundo daurica</i> Linnaeus				△	S	
36		イワツバメ	<i>Delichon urbica</i> (Linnaeus)	○	△	△		S	
37	セキレイ科	キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i> Tunstall	○	○	○	○	R	
38		ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i> Linnaeus	○	○	○	○	R	
39		セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i> Sharpe	△	△	△		R	
40		ビンズイ	<i>Anthus hodgsoni</i> Richmond	△	○	○	○	W	
41	サンショウクイ科	サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i> (Raffles)	△		△	△	T	VU
42	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i> (Temminck)	○	○	○	○	R	
43	モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i> Temminck & Schlegel	○	○	○	○	R	
44	レンジャク科	レンジャク	<i>Bombycilla japonica</i> (Siebold)	△				T	
45	ミソサザイ科	ミソサザイ	<i>Troglodytes troglodytes</i> (Linnaeus)	○	○	△	○	W	
46	イワヒバリ科	カヤクグリ	<i>Prunella rubida</i> (Temminck & Schlegel)	△				W	
47	ツグミ科	コマドリ	<i>Erithacus akahige</i> (Temminck)	△	△		○	T	
48		コルリ	<i>Luscinia cyane</i> (Pallas)	△	△	○	△	T	
49		ルリビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i> (Pallas)	○	○	○	○	W	
50		ジョウビタキ	<i>Phoenicurus auroreus</i> (Pallas)	△	○	○	○	W	
51		トラツグミ	<i>Zoothera dauma</i> (Latham)	○	○	○	○	W	
52		クロツグミ	<i>Turdus cardis</i> Temminck		△	△		T	
53		アカハラ	<i>Turdus chrysolais</i> Temminck	○	○	△	△	W	
54		シロハラ	<i>Turdus pallidus</i> Gmelin	○	○	○	○	W	
55		マミチャジナイ	<i>Turdus obscurus</i> Gmelin	△	△	△	△	T	
56		ツグミ	<i>Turdus naumanni</i> Temminck	○	○	○	○	W	
57	ウグイス科	ヤブサメ	<i>Urosphena squameiceps</i> (Swinhoe)	○	○	△	○	T	
58		ウグイス	<i>Cettia diphone</i> (Kittlitz)	○	○	○	○	R	
59		メボソムシクイ	<i>Phylloscopus borealis</i> (Blasius)	○				T	
60		エゾムシクイ	<i>Phylloscopus borealoides</i> Portenko	△	△	△	△	T	
61		センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i> (Temminck & Schlegel)	○	○	○	○	T	
62			キクイタダキ	<i>Regulus regulus</i> (Linnaeus)		○			W
63	ヒタキ科	キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i> (Temminck)	○	○	○	○	T	
64		オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i> (Temminck)	○	○	○	△	T	
65		サメビタキ	<i>Muscicapa sibirica</i> Gmelin	○	△	△	△	T	
66		エゾビタキ	<i>Muscicapa griseicticta</i> (Swinhoe)	△	△	△	○	T	
67		コサメビタキ	<i>Muscicapa dauurica</i> Pallas	△	○	△	△	T	

	科名	種名	学名	観察年度				渡り 区分	RDB
				2006	2007	2008	2009		
68	カササギヒタキ科	サンコウチヨウ	<i>Terpsiphone atrocaudata</i> (Eyton)	○	△	△	△	T	
69	エナガ科	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i> (Linnaeus)	○	○	○	○	R	
70	シジュウカラ科	コガラ	<i>Parus montanus</i> Conrad von Baldenstein	△				W	
71		ヒガラ	<i>Parus ater</i> Linnaeus	○				W	
72		ヤマガラ	<i>Parus varius</i> Temminck & Schlegel	○	○	○	○	R	
73		シジュウカラ	<i>Parus major</i> Linnaeus	○	○	○	○	R	
74	メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i> Temminck & Schlegel	○	○	○	○	R	
75	ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i> Brandt		○	○	○	R	
76		カンラダカ	<i>Emberiza rustica</i> Pallas	○	△		○	W	
77		ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i> Temminck			△		W	
78		アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i> Pallas	○	○	○	○	W	
79		クロジ	<i>Emberiza variabilis</i> Temminck	○	○	△	○	W	
80	アトリ科	アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i> Linnaeus		△	△	○	W	
81		カワラヒワ	<i>Carduelis sinica</i> (Linnaeus)	○	○	○	○	R	
82		マヒワ	<i>Carduelis spinus</i> (Linnaeus)	△	△		△	W	
83		ウソ	<i>Pyrrhula pyrrhula</i> (Linnaeus)	○	△	△	△	W	
84		コイカル	<i>Eophona migratoria</i> Hartert				○	W	
85		イカル	<i>Eophona personata</i> (Temminck & Schlegel)	○	△	○	○	W	
86		シメ	<i>Coccothraustes coccothraustes</i> (Linnaeus)	○	○	○	○	W	
87	ハタオリドリ科	スズメ	<i>Passer montanus</i> (Linnaeus)	○	○	○	○	R	
88	ムクドリ科	コムクドリ	<i>Sturnus philippensis</i> (Forster)	△				T	
89		ムクドリ	<i>Sturnus cineraceus</i> Temminck	○	○	○	○	R	
90	カラス科	カケス	<i>Garrulus glandarius</i> (Linnaeus)	○	○	○	○	W	
91		オナガ	<i>Cyanopica cyana</i> (Pallas)	○	○	○	○	R	
92		ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i> Linnaeus	○	○	○	○	R	
93		ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i> Wagler	○	○	○	○	R	

外来種

94	キジ科	コジュケイ	<i>Bambusicola thoracica</i> (Temminck)	○	○	○	○	R	
95	ハト科	ドバト	<i>Columba livia</i> Gmelin	○	○	○	○	R	
96	チメドリ科	ガビチョウ	<i>Garrulax canorus</i> (Linnaeus)	○	○	○	○	R	
97		ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i> (Scopoli)	△	△		○	W*	
観察年度別総種類数				80	77	80	76		

観察年度

- ・4月から翌年3月までを1観察年度とした。

記号

- ・○：調査日に出現
- ・△：調査日以外に出現

渡り区分（神奈川県鳥類目録V）

- ・R：留鳥
- ・S：夏鳥
- ・W：冬鳥
- ・T：通過鳥（若鳥等の分散途中と思われる記録を含む）
- ・*：川崎市北部地域の渡り区分にした

RDB（環境省レッドデータブック・2006）

- ・EN：絶滅危惧ⅠB類
- ・NT：準絶滅危惧
- ・VU：絶滅危惧Ⅱ類

表6 生田緑地 定例調査における年度別合計個体数 (2006年4月～2010年3月)

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	合計個体数	渡り区分
1 ヒヨドリ	806	730	692	704	2932	R
2 シジュウカラ	612	525	420	419	1976	R
3 メジロ	524	432	466	346	1768	R
4 ハシブトガラス	466	452	394	440	1752	R
5 ドバト	253	208	122	182	765	R
6 コゲラ	200	180	172	156	708	R
7 エナガ	140	166	195	114	615	R
8 スズメ	185	168	122	87	562	R
9 ウグイス	130	139	122	132	523	R
10 キジバト	113	90	96	93	392	R
11 ガビチョウ	54	57	85	162	358	R
12 ヤマガラ	83	74	62	59	278	R
13 カワラヒワ	23	71	58	7	159	R
14 アオゲラ	30	31	25	27	113	R
15 ハシボソガラス	32	20	20	22	94	R
16 カルガモ	31	29	10	5	75	R
17 ハクセキレイ	11	24	17	8	60	R
18 ムクドリ	20	7	4	4	35	R
19 コジュケイ	6	7	8	10	31	R
20 キセキレイ	7	6	9	8	30	R
21 カワセミ	3	5	9	11	28	R
22 オナガ	16	4	3	1	24	R
23 モズ	4	5	11	2	22	R
24 トビ	2	2	4	4	12	R
25 ホオジロ		4	5	3	12	R
26 オオタカ		1	5		6	R
27 コサギ	2	1		2	5	R
28 アオサギ	3	1	1		5	R
29 チョウゲンボウ	1	3		1	5	R
30 ハイタカ		1	1	2	4	R
31 カワウ	1				1	R
32 コイサギ	1				1	R
1 ツバメ	40	14	7	25	86	S
2 ホトトギス	2	3	1	3	9	S
3 イワツバメ	1				1	S
1 アオジ	97	96	92	73	358	W
2 シメ	26	63	131	54	274	W
3 ツグミ	23	11	98	11	143	W
4 シロハラ	33	33	42	26	134	W
5 カケス	82	10	17	15	124	W
6 イカル	5		25	27	57	W
7 ウソ	47				47	W
8 ルリビタキ	7	16	8	11	42	W
9 カシラダカ	10		10	13	33	W
10 ジョウビタキ		6	9	6	21	W
11 ヒガラ	20				20	W
12 ビンズイ		8	1	2	11	W
13 ソウシチョウ				10	10	W
14 アカハラ	2	7			9	W
15 アカゲラ	6	1			7	W
16 ミソサザイ	2	4		1	7	W

		2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	合計個体数	渡り区分
17	トラツグミ	1	2	1	2	6	W
18	キクイタダキ		5			5	W
19	クロジ	3	1		1	5	W
20	アトリ				3	3	W
21	マガモ	1	1			2	W
22	ノスリ				2	2	W
23	コイカル			1	1	2	W
24	ヤマシギ	1				1	W
1	キビタキ	5	8	2	6	21	T
2	センダイムシクイ	1	2	3	1	7	T
3	オオルリ	1	2	3		6	T
4	ヤブサメ	1	2		1	4	T
5	エゾビタキ				4	4	T
6	コマドリ				1	1	T
7	コルリ			1		1	T
8	メボソムシクイ	1				1	T
9	コサメビタキ		1			1	T
10	サンコウチョウ	1				1	T

渡り区分（神奈川県鳥類目録Ⅴ）

- ・ R：留鳥
- ・ S：夏鳥
- ・ W：冬鳥
- ・ T：通過鳥（若鳥等の分散途中と思われる記録を含む）